



2021年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2020年11月13日

上場会社名 天昇電気工業株式会社
 コード番号 6776 URL <https://www.tensho-plastic.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 石川 忠彦

問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長

(氏名) 岸田 勇

TEL 042-788-1555

四半期報告書提出予定日 2020年11月13日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第2四半期の連結業績(2020年4月1日～2020年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第2四半期	6,659	27.0	3	99.4	21		6	
2020年3月期第2四半期	9,121	12.5	577	58.5	547	32.2	359	63.9

(注) 包括利益 2021年3月期第2四半期 33百万円 (%) 2020年3月期第2四半期 337百万円 (36.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第2四半期	0.36	
2020年3月期第2四半期	21.60	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期第2四半期	16,990	7,000	38.6	385.50
2020年3月期	17,099	7,077	38.8	389.44

(参考) 自己資本 2021年3月期第2四半期 6,558百万円 2020年3月期 6,625百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期		0.00		3.00	3.00
2021年3月期		0.00			
2021年3月期(予想)				3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正については、本日(2020年11月13日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日～2021年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	12.8	100	90.4	80	92.2	50	92.9	2.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の修正については、本日(2020年11月13日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P10「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期2Q	17,014,000 株	2020年3月期	17,014,000 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2021年3月期2Q	85 株	2020年3月期	85 株
------------	------	----------	------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年3月期2Q	17,013,915 株	2020年3月期2Q	16,655,495 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績予想等は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	P2
(1) 経営成績に関する説明	P2
(2) 財政状態に関する説明	P2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	P3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	P4
(1) 四半期連結貸借対照表	P4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	P6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	P6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	P7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	P8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	P10
(継続企業の前提に関する注記)	P10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	P10
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	P10
(セグメント情報等)	P10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、経済・社会活動が制限され、景気は悪化しました。政府による緊急事態宣言の解除後は、徐々に経済活動再開の動きが見られるものの回復に向けた動きは鈍く、先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは新型コロナウイルス対策として、在宅勤務や交代勤務の実施などにより感染リスクの軽減に努める一方、引き続き売上拡大に向け営業強化を図るとともに工程改善、生産効率の向上及び原価低減に取り組んでまいりました。しかしながら、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により主要顧客である自動車関連企業を中心に需要が大幅に減少し、回復には時間がかかると見込まれております。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高66億59百万円（前年同四半期比27.0%減）、営業利益3百万円（前年同四半期比99.4%減）、経常損失21百万円（前年同四半期経常利益5億47百万円）、親会社株主に帰属する四半期純損失6百万円（前年同四半期親会社株主に帰属する四半期純利益3億59百万円）となりました。

セグメントごとの状況は、以下のとおりであります。

日本成形関連事業

日本成形関連事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により納入先である自動車メーカーの完成車工場で操業停止や減産が実施されました。当第2四半期においては売上高が回復傾向にあり、セグメント利益は黒字転換しております。この結果、売上高57億43百万円（前年同四半期比28.0%減）、セグメント損失70百万円（前年同四半期セグメント利益3億90百万円）となりました。

中国成形関連事業

中国成形関連事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により生産活動の制限は限定的でしたが、販売活動の経費が増加した結果、売上高1億80百万円（前年同四半期比5.5%減）、セグメント利益7百万円（前年同四半期比43.5%減）となりました。

アメリカ成形関連事業

アメリカ成形関連事業では、新型コロナウイルス感染症拡大の影響及び家電等の需要が減少した結果、売上高5億90百万円（前年同四半期比27.2%減）、セグメント損失47百万円（前年同四半期セグメント利益60百万円）となりました。

不動産関連事業

不動産関連事業では、相模原市、伊那市の賃貸建物及び二本松市所在の土地から構成されております。売上高1億44百万円（前年同四半期比0.0%減）、セグメント利益1億17百万円（前年同四半期比4.3%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、169億90百万円（前連結会計年度末比1億8百万円減）となりました。

流動資産は、現金及び預金23億90百万円（前連結会計年度末比6億18百万円減）、受取手形及び売掛金23億47百万円（前連結会計年度末比2億36百万円減）等により72億31百万円（前連結会計年度末比6億32百万円減）となりました。

固定資産は、有形固定資産91億81百万円（前連結会計年度末比4億83百万円増）、投資その他の資産4億76百万円（前連結会計年度末比65百万円増）等により97億58百万円（前連結会計年度末比5億23百万円増）となりました。

②負債

負債合計は、99億90百万円（前連結会計年度末比30百万円減）となりました。

流動負債は、支払手形及び買掛金16億24百万円（前連結会計年度末比2億92百万円減）、電子記録債務18億34百万円（前連結会計年度末比8億21百万円減）等により61億67百万円（前連結会計年度末比13億7百万円減）となりました。

固定負債は、長期借入金29億21百万円（前連結会計年度末比10億62百万円増）等により、38億22百万円（前連結会計年度末比12億76百万円増）となりました。

③純資産

純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上、為替換算調整勘定の変動、非支配株主持分の計上等により70億円（前連結会計年度末比77百万円減）となりました。

④キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は、前連結会計年度末に比べ6億18百万円減少し、23億90百万円となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは4億35百万円の支出(前年同四半期13億30百万円の収入)となりました。主な要因は、減価償却費4億99百万円の計上、売上債権の減少5億32百万円、仕入債務の減少11億11百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは14億32百万円の支出(前年同四半期6億85百万円の支出)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出14億28百万円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは12億73百万円の収入(前年同四半期21百万円の収入)となりました。主な要因は、長期借入による収入20億円、長期借入金の返済による支出5億61百万円、リース債務の返済による支出1億11百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第2四半期連結累計期間の実績を踏まえ、現時点で入手可能な情報をもとに、未定としておりました連結業績予想を公表いたしました。

詳細につきましては、本日(2020年11月13日)公表いたしました「業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,008	2,390
受取手形及び売掛金	2,583	2,347
電子記録債権	1,073	771
製品	441	456
原材料	527	505
仕掛品	82	75
その他	147	686
流動資産合計	7,864	7,231
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,206	3,124
土地	2,946	2,936
その他(純額)	3,545	3,120
有形固定資産合計	8,698	9,181
無形固定資産		
のれん	64	53
その他	60	46
無形固定資産合計	125	100
投資その他の資産		
投資有価証券	194	208
その他	236	286
貸倒引当金	△18	△18
投資その他の資産合計	411	476
固定資産合計	9,234	9,758
資産合計	17,099	16,990
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,917	1,624
電子記録債務	2,655	1,834
短期借入金	200	200
1年内返済予定の長期借入金	827	1,201
未払法人税等	164	39
賞与引当金	193	195
その他	1,516	1,071
流動負債合計	7,475	6,167
固定負債		
長期借入金	1,859	2,921
資産除去債務	21	21
その他	665	879
固定負債合計	2,546	3,822
負債合計	10,021	9,990

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2020年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,208	1,208
資本剰余金	1,029	1,029
利益剰余金	4,316	4,259
自己株式	△0	△0
株主資本合計	6,554	6,497
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	45	59
為替換算調整勘定	26	2
その他の包括利益累計額合計	71	61
非支配株主持分	451	441
純資産合計	7,077	7,000
負債純資産合計	17,099	16,990

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
売上高	9,121	6,659
売上原価	7,343	5,558
売上総利益	1,777	1,100
販売費及び一般管理費	※ 1,200	※ 1,096
営業利益	577	3
営業外収益		
受取利息	3	0
受取配当金	4	4
その他	7	8
営業外収益合計	15	13
営業外費用		
支払利息	16	16
為替差損	27	19
その他	1	2
営業外費用合計	45	38
経常利益又は経常損失(△)	547	△21
特別利益		
固定資産売却益	—	1
補助金収入	—	451
特別利益合計	—	452
特別損失		
固定資産除却損	0	0
固定資産圧縮損	—	439
特別損失合計	0	439
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	546	△8
法人税等	167	7
四半期純利益又は四半期純損失(△)	378	△15
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	19	△9
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	359	△6

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	378	△15
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	14
為替換算調整勘定	△39	△31
その他の包括利益合計	△41	△17
四半期包括利益	337	△33
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	317	△16
非支配株主に係る四半期包括利益	19	△17

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	546	△8
減価償却費	551	499
のれん償却額	10	9
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	△0
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8	2
受取利息及び受取配当金	△8	△4
支払利息	16	16
為替差損益(△は益)	24	23
有形固定資産売却損益(△は益)	—	△1
有形固定資産除却損	0	0
固定資産圧縮損	—	439
補助金収入	—	△451
売上債権の増減額(△は増加)	496	532
たな卸資産の増減額(△は増加)	42	11
仕入債務の増減額(△は減少)	△111	△1,111
未収入金の増減額(△は増加)	△2	△38
未収消費税等の増減額(△は増加)	—	△26
未払消費税等の増減額(△は減少)	△34	△20
その他	△53	△139
小計	1,470	△267
利息及び配当金の受取額	8	4
利息の支払額	△16	△16
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△131	△155
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,330	△435
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の払戻による収入	210	—
定期預金の預入による支出	△100	—
有形固定資産の取得による支出	△840	△1,428
有形固定資産の売却による収入	—	1
無形固定資産の取得による支出	△2	△5
投資有価証券の取得による支出	△0	△0
その他	47	1
投資活動によるキャッシュ・フロー	△685	△1,432

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入れによる収入	500	2,000
長期借入金の返済による支出	△489	△561
リース債務の返済による支出	△114	△111
自己株式の売却による収入	174	—
自己株式の取得による支出	△0	—
配当金の支払額	△49	△53
その他	△0	—
財務活動によるキャッシュ・フロー	21	1,273
現金及び現金同等物に係る換算差額	△21	△24
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	645	△618
現金及び現金同等物の期首残高	2,864	3,008
現金及び現金同等物の四半期末残高	※ 3,510	※ 2,390

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合は、法定実効税率を使用する方法によっております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	7,974	190	811	144	9,121	—	9,121
セグメント間の内部 売上高又は振替高	18	15	—	—	33	△33	—
計	7,992	206	811	144	9,155	△33	9,121
セグメント利益	390	13	60	112	577	—	577

(注) 1. セグメントの調整額は、セグメント間取引消去33百万円であります。

2. 報告セグメントの利益は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 2020年4月1日 至 2020年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本成形 関連事業	中国成形 関連事業	アメリカ成形 関連事業	不動産 関連事業	計		
売上高							
外部顧客への売上高	5,743	180	590	144	6,659	—	6,659
セグメント間の内部 売上高又は振替高	51	—	—	—	51	△51	—
計	5,794	180	590	144	6,710	△51	6,659
セグメント利益 又は損失(△)	△70	7	△47	117	7	△3	3

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、セグメント間取引消去△3百万円であります。

2. 報告セグメントの利益又は損失は、営業利益ベースの数値であります。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。